

豊中タイムズ



豊見城中学校
進路通信
第4号
2023年7月18日(火)発行



豊見城中学校
進路通信
第4号
2023年7月18日(火)発行

「高等学校合同説明会～高校の先生に学ぶ進路学習会～（7月4日）」で各
学校の特色等について説明をしていただき、多くの学びがありました。み
命に話を聞いている姿はとても印象的でした。各学校の校風、勉強の進め
就職状況、部活動の様子などについての情報を進路選択に役立ててください。平日の美
の保護者の方にもご参加いただきました。どうもありがとうございました。お子さんの進路選択のサポートに
つなげていただければ幸いです。

高校	学科・募集定員	説明会を聞いてわかったこと
那覇高等学校 	○普通科 400名 10クラス	<ul style="list-style-type: none"> ・2年次から文系・理系に分かれる。3年次から本格的に授業内容も変わってくる。 ※文系か理系については、1年の7月に希望調査をとる ・早朝講座は今年度から希望制 ・3学期制 ・令和4年度国公立大学進学 159名（過去最高）県内 109名
小禄高等学校 	○普通科 □普通 コース 280名 7クラス (特進クラス1クラス) □情報ビジネスコース 40名 1クラス □芸術教養コース 40名 1クラス	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動、生徒会活動が活発 ・生徒主体、縦・横のつながりがある ・93%進路決定率 ・普通コース「文系」「理系」と「特進クラス」で構成 ・国公立及び私立大学入試に対応できる学力を養成する。 ・早朝講座・課外講座等がある ・特進クラスは早朝講座、対外模試を必修
豊見城高等学校 	○普通科 □特進コース 40名 1クラス □普通コース ・選抜クラス 40名 1クラス ・普通クラス 240名 6クラス	<ul style="list-style-type: none"> ・こんな生徒を募集！ ①中学校までの基礎学力と基本的な生活習慣が身についている ②本校の特色を理解し、夢実現に向けて行動できる ③部活動や生徒会、学級活動に主体的・積極的に参加し、他者を尊重しつつ、自己の向上に邁進できる ・進路指導が充実している ・大学入試専門の先生がマンツーマンでサポートしている ・第2希望で「特進」を書いて合格した場合、早朝講座や模擬試験が必修なので、安易な気持ちで書かないこと！
那覇西高等学校 	○普通科 240名 6クラス ○国際人文科 80名 2クラス ○体育科 40名 1クラス	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が高校で何ができるかが大切 (スタディサプリ導入、土曜日に模擬テスト) 原則3年間持ち上がり 国際人文科で基地内交流 ・体育科は卒論がある ・国際人文科は基地内交流がある ・高校入試は教科書とか資料集からしかける
豊見城南高等学校 	○普通科 □普通コース 120名 3クラス □特進コース 40名 1クラス	<ul style="list-style-type: none"> ・校訓は「勤勉」「協調」「創造」 ・基本的なことを大切にする生徒の育成に努めている ・国数英の授業は5クラスに分けて、習熟度別・少人数制(20名)で授業を実施している。 ・部活動が活発である ・1学年4クラス(特進1・普通3)の小規模校なので、先生と生徒の距離も近く、進路相談や悩みなど親身に対応。
那覇商業高等学校 	○商業科 200名 5クラス ○情報処理科 80名 2クラス ○国際経済科 40名 1クラス	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度、本年度より会計科が商業科に統合された ・ITスペシャリストをこれからも育成したいので、会計科で学んだことは、そのまま商業科の中でも続けていく ・水球部をはじめ、全国大会に出場する部活もあり、充実した学校生活を先輩たちは送っている。

高校	学科・募集定員	説明会を聞いてわかったこと
沖縄工業高等学校 	○電子機械科 80名 ○情報電子科 80名 ○建築科 40名 ○土木科 40名 ○工業化学科 40名 ○生活情報科 40名	<ul style="list-style-type: none"> ・6つの学科がある 電子機械・情報電子・建築・土木・工業化学（県内唯一）・生活情報（女子の比率高い） ・様々な資格取得（70種）が可能 ・県外就職者が多い（昨年103名） R4（就職171名 県内68名）
南部農林高等学校 	○食料生産科 40名 ○生物資源科 40名 ○食品加工科 40名 ○環境創造科 40名 ○生活デザイン科 40名	<ul style="list-style-type: none"> ・南農の強み〈手厚いサポート〉→進路・勉強・人間関係 ・学科チューター制度（進路相談）、ベーシック（学び直し） ・一人一人に寄り添って手厚いサポートを行っている ・進学割合増加→指定校80校以上（3年間評定平均3.8以上あれば推薦できる）この制度を狙って入学する生徒もいる。 ・就職に強い資格がとれる
沖縄水産高等学校 	○海洋技術科（40名） ・航海 ・機関 ○海洋サイエンス科（40名） ・海洋生物 ・マリンスポーツ ○総合学科（160名） ・情報通信・食品科学 ・流通ビジネス・福祉 ・服飾調理・生涯スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋技術科では、航海士・船長、機関士及び機関長を目指す！ ・海洋サイエンス科では、水生生物の専門家、増養殖業の専門技術者、マリンスポーツの資格取得を目指す！ ・総合学科は6つの系列→4クラス 専門科目を勉強することができ、2年次に自分に合った専門の系列を決定する。 ・沖水は男子校ではない→女子は3割在籍 ・沖水は水産だけではなく→福祉、スポーツ、調理など多岐にわたる ・豊富な資格、高い就職率

☆説明会を終えての感想☆

それぞれの高校の特色を知ることができた。また、行事や日常を知ることができたから、自分の行きたい高校をちゃんと考えてから選びたいと思った。自分の進路についてよく考えられたから、自分の行きたいと思った高校を見つけられた。今日から3点固定（起きる時間、勉強を始める時間、寝る時間）を決め、しっかりと受験に向けて準備していこうと思った。（3-1 SAさん）

ホームページに載っていないような細かい学校の様子を知ることができてよかった。那覇は全クラス普通科、那覇商業は就職に向けて検定試験などで実績を残すことができる。那覇西は3つの学科があり、スペイン語・中国語・フランス語も学べると聞いてびっくりした。那覇西高校の先生がお話されていた「学校の授業を大切にする」「生活習慣をよくする」を忘れず、勉強していきたい。（3-1 E0さん）

自分が行きたい高校の特色や学科、特進クラスなどではどんなことをするのかなどわかった。各高校のイベントなどもとても楽しそうな雰囲気やっていてよいなと思いました。沖縄水産高校は部活も強くて盛んだし、海洋サイエンスや総合学科の食品科学などがあってよいなと思いました。いざ、高校を決めるときは今日の資料を見たりして決めようと思いました。（3-4 RMさん）

話を聞いて、早く高校に行きたいと思った。内申点が足りないけど、今年頑張って志望校に合格しようと思った。高校はたくさん勉強しないといけないけど、自分の将来やりたいことのために必要と考えて頑張る。毎日の1秒1秒を無駄にしないで来年高校に合格したい。（3-4 SKさん）

高校によってできることや得られる資格、就職先が同じとこともあれば、違うところもあって面白いと思った。沖縄工業では70種類の資格がとれ、就職率がかなり高い分、授業内容も濃く、プログラミング・電子関連の情報技術系から土木・建築・生活情報学科など、他にもたくさんの専門的な学科があり、中でも工業化学科は県内で唯一沖縄工業だけにあることがわかった。（3-5 KTさん）

言葉だけでなく、映像やイラストを使って分かりやすく話していただいたおかげで、いろいろな高校に興味がわきました。高校決定は、制服や校則だけが大切ではなく、その学校で何をしたいかなどが大事だからよく考えて決められるようにしたいと思いました。（3-7 AAさん）

豊見城高校は、楽しそうでよいと思いました。勉強の基礎ができている人をとると言っていたので、今から1,2年生の勉強を復習して基礎ができるようになりたいと思いました。（3-7 YTさん）

